

「環境・文化部会」

まちづくり政策提言

【枠外】 市役所が分散し、かつ老朽化している (2)

	短期(すぐにも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード	<p>住宅街の自然環境の保全 (2)</p> <p>大きな桜並木など今の環境をさらに良いものにし住民交流の場に整備 (5)</p> <p>身近に憩える場所が必要 (1)</p> <p>ごみの資源化、資源回収が普及しており、リサイクル率が高い (4)</p> <p>地区センター、公民館、体育館などの施設は満足度が高い (1)</p>	<p>環境に徹底的にこだわる街 (2)</p> <p>河川防災ステーションを子育て支援の空間として環境学習に活用 (2)</p> <p>点在している文化施設を連携し充実させる (6)</p> <p>既存施設の再利用などの有効活用 (5)</p> <p>ごみ焼却場の熱、下水処理場のメタンガスを利用 (4)</p> <p>文化施設の終日利用のため、周辺で食事ができる環境整備 (5)</p> <p>《第7回追加》情報図書館の開館時間の統一による利便性向上</p> <p>《第7回追加》情報図書館の月曜開館</p> <p>江別高校の跡地の有効活用 (5)</p> <p>上水道、下水道料金が高く、水質が悪い (1)</p> <p>施設設備にあたっての市民意向の把握 (2)</p> <p>スポーツ振興による健康管理で市の特色を (4)</p>	<p>太陽光、風力、水力の活用 (13)</p> <p>文化施設の充実が必要 (1)</p> <p>環境先進都市の米国ポートランドを参考にまちづくり (6)</p> <p>スポーツ施設の充実が必要 (3)</p> <p>エネルギーの地産地消 (6)</p>
ソフト	<p>《第7回追加》先進的に取り組んでいるごみの資源化、リサイクルで環境先進都市のイメージづくりをしてPRする</p> <p>業者のプラスチックリサイクルの徹底</p> <p>学生による環境学習ツアーのボランティアガイド (3)</p> <p>野幌森林公園を利用した環境学習ツアーの実施 (4)</p> <p>《第7回追加》角山の不法投棄の防止</p> <p>PMFの誘致 (5)</p> <p>《第7回追加》PMFのワークショップなど一般市民に対してインパクトのある行事を市民が自前で実施</p> <p>《第7回追加》吹奏楽のレベルアップのため、新しい楽器の購入を行政がバックアップ</p> <p>大麻中央公園や湯川公園をホタル舞う里にし自然環境都市をPR (6)</p> <p>既存の公園の再整備による街中自然の保全・充実 (5)</p> <p>公園周辺の環境を保全するルールづくり (3)</p> <p>《第7回追加》ポイ捨て防止と健康増進のために、タバコを吸わない日をつくる</p> <p>《第7回追加》子どもたちが本格的なクラシックに触れる機会を市として提供</p> <p>江別の歴史を学び、子どもたちに教える (2)</p> <p>《第7回追加》埋蔵文化財センター、郷土資料館、旧町村農場などの文化施設を誰もが見られるようなパースルートの設定やPRなどの環境づくり</p> <p>子どもの視点を取り入れた行政サービス</p> <p>《第7回追加》小中高校生といった子どもたちの意見を行政が聞きとれる仕組みが必要</p> <p>市民会議意見の総合計画への反映 (2)</p> <p>行政を監視する市民会議の設置 (6)</p> <p>《第7回追加》総合計画を進行管理するために市民会議を継続して設置</p> <p>ホームページの充実 (3)</p> <p>ご当地マラソンを開催し、市民全員で応援 (2)</p> <p>《第7回追加》子どものスポーツの経済的支援(全国大会の旅費など)</p> <p>《第7回追加》市民体育館を子どもたちが自由に走り回って遊べるように開放</p> <p>職員が異動すると話がつながらなくなるため、引継ぎをしっかりすべき</p> <p>市民ニーズの多様化にあわせた市役所の体制整備が必要 (3)</p> <p>市民が積極的にまちづくりに参加できる市民参加条例の制定が必要</p> <p>《第7回追加》市民意見を市の取り組みに反映していくため、市民への情報提供の仕方の工夫が必要</p>	<p>有名によるふるさと納税(大泉洋等) (6)</p> <p>市の税収アップ (2)</p> <p>経済基盤の強化のため、重点分野の指針の明確化が必要 (2)</p> <p>吹奏楽を学校に定着させるため専門の指導者を配置(楽器の提供) (4)</p> <p>やきものを市を盛り立てる(セラミックアートセンターを利用) (4)</p> <p>雪のエネルギー活用 (9)</p> <p>札幌より雪が多い (1)</p> <p>各自治会長あてに総合計画の必要な資料が必要</p>	<p>《第7回追加》バイオマスプラント整備への補助</p> <p>泥炭土の活用 (1)</p> <p>スポーツ振興会をつくり、指導者を育成して、各学校で指導 (5)</p> <p>スポーツ振興のための指導者の育成 (4)</p> <p>北電サッカー場の「フルブリック北海道」を市民が丸となって応援</p> <p>子育て支援、福祉サービス等につながる経済力のあるまちづくり (3)</p> <p>札幌に頼らない独自の行政 (1)</p> <p>住民税の負担を軽くする (1)</p>
ハードづくり	<p>《第7回追加》大人が江別に帰ってきたときにほっとできる場所・ゆとりの環境が必要</p> <p>市街地開発の方向性の検討には住民と行政のコミュニケーションが必要 (3)</p> <p>きめ細やかな市民サービスの実施</p> <p>市役所はどこが窓口なのか不明確(たらいまわし) (2)</p> <p>市役所のワンストップサービス (4)</p> <p>市役所窓口のワンストップ化が必要 (4)</p>	<p>文化行政が弱い (1)</p> <p>屯田兵の歴史があるまちであることが必要 (2)</p> <p>都市と農村の調和のあるまち (2)</p> <p>市役所の中で情報共有がなされていない (3)</p>	<p>芸術的な街をめざす (7)</p> <p>ことなかれ主義の組織風土の改善が必要</p>

「環境・文化部会」 戦略テーマ：①環境と共生し、エネルギーの地産地消を目指すまち

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード	<p>住宅街の自然環境の保全 ②</p> <p>大きな桜並木など今の環境をさらに良いものにし住民交流の場に整備 ⑤</p> <p>身近に憩える場所が必要 ①</p> <p>ごみの資源化、資源回収が普及しており、リサイクル率が高い ④</p>	<p>環境に徹底的にこだわる街 ②</p> <p>河川防災ステーションを子育て支援の空間として環境学習に活用 ②</p> <p>ごみ焼却場の熱、下水処理場のメタンガスを利用 ④</p>	<p>太陽光、風力、水力の活用 ⑬</p> <p>環境先進都市の米国ポートランドを参考にしたまちづくり ⑥</p> <p>エネルギーの地産地消 ⑥</p>
ソフト	<p>《第7回追加》先進的に取り組んでいるごみの資源化、リサイクルで環境先進都市のイメージづくりをしてPRする</p> <p>業者のプラスチックリサイクルの徹底</p> <p>学生による環境学習ツアーのボランティアガイド ③</p> <p>野幌森林公園を利用した環境学習ツアーの実施 ④</p> <p>既存の公園の再整備による街中自然の保全・充実 ⑤</p> <p>公園周辺の環境を保全するルールづくり ③</p> <p>《第7回追加》角山の不法投棄の防止</p> <p>《第7回追加》ポイ捨て防止と健康増進のために、タバコを吸わない日をつくる</p> <p>大麻中央公園や湯川公園をホタル舞う里にし、自然環境都市をPR ⑥</p>		<p>雪のエネルギー活用 ⑨</p> <p>札幌より雪が多い ①</p> <p>《第7回追加》バイオマスプラント整備への補助</p> <p>泥炭土の活用 ①</p>
ハートづくり	<p>《第7回追加》大人が江別に帰ってきたときにほっとできる場所・ゆとりの環境が必要</p> <p>市街地開発の方向性の検討には住民と行政のコミュニケーションが必要 ③</p>	<p>都市と農村の調和のあるまち ②</p>	

「環境・文化部会」 戦略テーマ：②文化のあるまちづくり（音楽など）

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード		<p>文化施設の終日利用のため、周辺で食事ができる環境整備 ⑤</p> <p>《第7回追加》 点在している文化施設を連携し充実させる。⑥</p> <p>《第7回追加》 情報図書館の開館時間の統一による利便性向上</p> <p>《第7回追加》 情報図書館の月曜開館</p>	<p>文化施設の充実が必要 ①</p>
ソフト	<p>PMFの誘致 ⑤</p> <p>《第7回追加》 PMFのワークショップなど一般市民に対してインパクトのある行事を市民が自前で実施</p> <p>《第7回追加》 子どもたちが本格的なクラシックに触れる機会を市として提供</p>	<p>《第7回追加》 吹奏楽のレベルアップのため、新しい楽器の購入を行政がバックアップ</p> <p>吹奏楽を学校に定着させるため専門の指導者を配置（楽器の提供）④</p> <p>江別の歴史を学び、子どもたちに教える ②</p> <p>《第7回追加》 埋蔵文化財センター、郷土資料館、旧町村農場などの文化施設を誰もが見られるようなパスルートの設定やPRなどの環境づくり</p> <p>やきもの市を盛り立てる（セラミックアートセンターを利用）④</p>	
ハートづくり		<p>文化行政が弱い ①</p> <p>屯田兵の歴史があるまちであることを知ってもらうことが必要 ②</p>	<p>芸術的な街をめざす ⑦</p>

「環境・文化部会」 戦略テーマ：③スポーツ振興による健康なまちづくり

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード	<p>① 地区センター、公民館、体育館などの施設は満足度が高い</p>	<p>② 施設設備にあたっての市民意向の把握</p> <p>④ スポーツ振興による健康管理で市の特色を</p> <p>⑤ 既存施設の再利用などの有効活用</p>	<p>③ スポーツ施設の充実が必要</p>
ソフト	<p>《第7回追加》子どものスポーツの経済的支援(全国大会の旅費など)</p> <p>② ご当地マラソンを開催し、市民全員で応援</p> <p>《第7回追加》プロスポーツの試合や強化合宿を見られる機会を増やしてスポーツを始めるきっかけづくり</p> <p>《第7回追加》市民体育館を子どもたちが自由に走り回って遊べるように開放</p> <p>《第7回追加》学校の空き教室や体育館を学校で利用していない時間帯に就学前児童に開放</p>		<p>⑤ スポーツ振興会をつくり、指導者を育成して、各学校で指導</p> <p>④ スポーツ振興のための指導者の育成</p> <p>北電サッカー場の「ノルブリック北海道」を市民が一丸となって応援</p>
ハートづくり			

「環境・文化部会」 戦略テーマ：④効率的な行政サービスを推進するまちづくり

	短期(すぐにでも)	中期(5年程度)	長期(10年程度)
ハード		<p>江別高校の跡地の有効活用 ⑤</p> <p>上水道、下水道料金が 高く、水質が悪い ①</p>	<p>市役所が分散し、かつ 老朽化している ②</p>
ソフト	<p>子どもの視点を取り入れた行政サービス</p> <p>《第7回追加》 小中高校生といった子どもたちの意見を行政が聞きとれる仕組みが必要</p> <p>市民会議意見の総合計画への反映 ②</p> <p>行政を監視する市民会議の設置 ⑥</p> <p>《第7回追加》 総合計画を進行管理するために市民会議を継続して設置</p> <p>ホームページの充実 ③</p> <p>職員が異動すると話が つながらなくなるため、 引継をしっかりとすべき</p> <p>市民ニーズの多様化にあわせた市役所の体制整備が必要 ③</p> <p>市民が積極的にまちづくりに参加できる市民参加条例の制定が必要</p> <p>《第7回追加》 市民意見を市の取り組みに反映していくため、市民への情報提供の仕方の工夫が必要</p>	<p>各自治会長あてに総合計画の必要な資料が必要</p> <p>有名人によるふるさと納税(大泉 洋等) ⑥</p> <p>市の税込アップ ②</p> <p>経済基盤の強化のため、重点分野の指針の明確化が必要 ②</p>	<p>子育て支援、福祉サービス等に繋がる経済力のあるまちづくり ③</p> <p>札幌に頼らない独自の行政 ①</p> <p>住民税の負担を軽くする ①</p>
ハートづくり	<p>きめ細やかな市民サービスの実施</p> <p>市役所のワンストップサービス ④</p> <p>市役所のどこが窓口なのか不明確(たらいまわし) ②</p> <p>市役所窓口のワンストップ化が必要 ④</p>	<p>市役所の中で情報共有がなされていない ③</p>	<p>ことなかれ主義の組織風土の改善が必要</p>